

前年度からの引継事項

【運営面での引継ぎ事項】	
事項 1	リーグ戦と重複したため、申し込みを辞退するチームがありました。
対応 1	本年は新潟県、新潟市サッカー協会と連携し、5 年生が出場する公式戦や大きな大会がないことを確認し、日程を決めます。
事項 2	LOM 推薦を行えた LOM が 2 つしかありませんでした。更には、声がけしたが駄目でしたという連絡をくれた LOM を加算しても、6LOM しかありませんでした。
対応 2	大会としての価値を高めるために、各 LOM とより連携し広報活動を行い、選手や保護者、地域の方々に開催意義を含めた周知を行います。本年は LOM 推薦チームの申し込みを 4 チーム目標とします。
事項 3	指導者の方から普段対戦しない地区と当たりたかったという意見がありました。
対応 3	本年は組み合わせを事前抽選方式で行います。抽選方法として、前回大会上位 4 チームや遠方から参加するチームは組み合わせが分かれるような仕組みづくりを行うことでより地域の垣根を越えた大会構築につなげます。
事項 4	講師によるアトラクションの実施について、選手の疲労度を考慮し、試合後の実施としていたが、悪天候や日曜開催、遠方からの参加チーム等、様々な事情で参加できない選手が多く出てしまいました。
対応 4	講師によるメインアトラクションを全チームが参加可能な試合前（開会式後）に実施します。
事項 5	ブロック役員 27 名、各 LOM 理事長 21 名、各 LOM 専務 21 名の出席を議案に記載しましたが、当日来られたのは 15 名に留まりました。
対応 5	各 LOM の理事長、専務に直接ご連絡の方をさせていただき、連携を図っていきます。また、LOM 推薦チームが増えることで、推薦チームを応援するために各 LOM の理事長、専務が大会に足を運んでいただけると考えています。
事項 6	プレスリリースを 4 月 24 日と 5 月 24 日の 2 度に分けて行いましたが、取材はありませんでした。事後にメディア連携で外部協力していただいた株式会社オンド様経由で配信先に確認してもらったところ、報道局から、端的に課題を伝えられることと動画映えすることが必要と回答いただきました。
対応 6	本年は昨年も行っているアフターマッチミーティングやグッドルーザー個人賞に加え、ブラインドサッカー体験やパナ（ストリートサッカー）体験、キックターゲット等の新しい取り組みを行います。大会としての価値を高めることで従来のサッカー大会と一線を画し、メディア露出を増やせる魅力的な大会にできると思います。
【運動面での引継ぎ事項】	
事項 1	要項印刷発注後に会場からピッチコンディションの悪化を告げられ、審議通過時と異なるコート設定になりました。また、当日それをもとにコートに向かいチームをあり、進行に支障が生じました。コート変更のメール配信などは行っても、当日資料が古いままでは、混乱が生じるため、要項印刷前に再度会場に確認をとる必要があります。
対応 1	ピッチコンディションが良いコートの確認を事前に確認します。

事項 2	ホワイトボードに掲示した組み合わせ表が厚く、マグネットシート単体では張り付きませんでした。組み合わせ表自体マグネット加工する等工夫を施すことでより綺麗に掲示ができたと思います。
対応 2	今年度は事前に組み合わせ抽選を行うため、マグネットシートは使用しない予定です。
事項 3	駐車場について、設営開始前から停められている車があるとのクレームや車を出している間に所定の位置を勝手に使用されたとクレームが 2 件入りました。また、早く会場入りされる方が複数いました。
対応 3	本年は会場がアルビレッジとなり、駐車場の数に余裕があります。
事項 4	試合開始予定時刻より早くチームが集まりました。選手のアップ時間を加味し、開会式と受付の時間を一定時間確保した方が良いと思います。
対応 4	選手のアップの時間を確保できるように、試合終了後のチームの入れ替えをスムーズに行っていただきます。また、1 試合目の 8 チームは前半のサッカークリニックに参加していただきます。
事項 5	開会式の際に、各チームの整列に時間を要しました。
対応 5	各チームの応援サポーターに担当チームの並ぶ場所を事前に伝えます。
事項 6	応援サポーターが記載する紙の記入例がわからず、記載できない選手が生じました。
対応 6	議案に添付していた記入例を LINE のマニュアルに配信するだけでなく紙ベースで当日用意します。
事項 7	グリーンカードの提示枚数が試合を重ねるごとに減少しました。
対応 7	本年は帯同審判のため、各チームの指導者様が審判を担当します。事前に趣旨と
事項 8	救急対応が重なったタイミングがあり、本部に看護師が不在となる時間帯がありました。
対応 8	本年は新潟青年会議所メンバーが看護師のため、同時に不測の事態が生じても対応できる体制づくりを行います。怪我の重症度を確認し、優先順位を決めて治療に当たります。
事項 9	次年度も使う横断幕を濡れたまま畳み、汚損させました。
対応 9	昨年度は、雨に濡れた状態で折り畳んでしまい、乾いたあとに広げた際にくっついてしまい、文字が剥がれました。次年度以降もブロック備品として使用を考え、乾いてから畳むようにします。